

第10回けいはんなビジネスメッセ

イノベーションと次世代産業の創造

「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、アグリ・バイオ・ヘルスケア」

会 場 けいはんなプラザ交流棟

開催日 2015年10月2日（金）

事業概要とアンケート結果報告

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構



RING!RING!
プロジェクト



この事業は、競輪の補助金を受けて
実施したものです。

「第10回けいはんなビジネスメッセ」事業概要・結果報告 内容

1.	ビジネスメッセの概要（開催データ）	3
2.	ビジネスメッセ開催の経緯	4
3.	ビジネスメッセのテーマ	6
4.	出展者数と来場者数	7
5.	開催内容	
5. 1.	けいはんなイノベーションフォーラム 基調講演	8
5. 2.	出展者プレゼンテーション	8
5. 3.	ビジネスマッチング展示会	8
5. 4.	その他	9
6.	マスコミ報道結果	9
7.	アンケート集計結果（概要）	
7. 1.	来場者アンケート結果	10
7. 2.	出展者アンケート結果	13
7. 3.	イノベーションフォーラムアンケート結果	15
8.	出展者一覧	17
9.	ビジネスメッセ会場の写真	20
10.	その他資料	24

1. ビジネスメッセの概要(開催データ)

事業： 第10回けいはんなビジネスメッセ

テーマ： イノベーションと次世代産業の創造
「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、アグリ・バイオ・ヘルスケア」

事業内容： ・ビジネスマッチング展示会 展示116社(機関)

・けいはんなイノベーションフォーラム

基調講演(1件)

「渋沢栄一の『論語と算盤』で未来を拓く」

～近代日本の常識と今後の日本を担う発想～

コモンズ投信株式会社 会長

渋澤 健 氏

・出展企業によるプレゼンテーション(6社)

実施日時： 平成27年(2015年)10月2日(金) 10:00～17:00

場 所： けいはんなプラザ 交流棟

展示会・プレゼン： イベントホール、アトリウム、劇場ホール(ホワイエ)

講演等： 3F ナイル

主 催： (公財)関西文化学術研究都市推進機構

共 催： (株)けいはんな

後 援： 近畿経済産業局、国立国会図書館関西館、(公社)関西経済連合会、京都府、大阪府、奈良県、
京田辺市、木津川市、精華町、枚方市、四條畷市、交野市、八尾市、奈良市、生駒市、
(公財)京都産業21、(公財)奈良県地域産業振興センター、京都商工会議所、
大阪商工会議所、東大阪商工会議所、北大阪商工会議所、奈良商工会議所、
生駒商工会議所、京都府商工会連合会、京田辺市商工会、木津川市商工会、精華町商工会、
四條畷市商工会、京都大学、京都工芸繊維大学、同志社大学、京都府立大学、大阪大学、
大阪工業大学、大阪電気通信大学、奈良先端科学技術大学院大学、奈良県立医科大学、
奈良女子大学、京都新聞、(株)奈良新聞社、(株)産経新聞社、(株)日刊工業新聞社、
NHK京都放送局、近鉄グループホールディングス(株)、奈良交通(株)、(株)京都銀行、
(株)南都銀行、けいはんな地域産業活性化協議会 (順不同)

2. ビジネスメッセ開催の経緯

「(公財)関西文化学術研究都市推進機構(以下、推進機構)」では、新産業の創出と産業クラスター形成を促進するため、「けいはんなビジネスメッセ」を平成18年(2006年)より毎年開催してきた。第1回より、企業(機関)の展示会と、フォーラムを同時開催することで、中小ベンチャー企業のマッチングだけでなく、大企業・研究機関研究者も興味を持って参加いただける内容としてきた。

ビジネスメッセは開催年を重ねる毎に規模が拡大し、参加者数が増加しており、「けいはんな学研都市」とその周辺で開催される代表的な“ビジネスマッチングフェア”として、高く評価されるようになっている。

メッセ開催の予算は、第1回と第2回は、近畿経済産業局(主催)および「ゆめはんな実行委員会」(第2回: 共催)から援助をいただき、第3回と第4回、第5回は(財)JKA より競輪補助事業として採択され補助を得た。第6回目(平成23年)と第7回目(平成24年)の予算は全額推進機構にて負担した。(ただし、平成23年(2011年)のけいはんなグリーンイノベーションフォーラムについては、経産省補助金にて、平成24年(2012年)は、京都府学研都市まると発信新展開事業の予算にて開催)。平成25年(2013年)からは(公財)JKA の競輪補助事業として採択され、ブース数拡大など、規模を拡張し、開催してきている。

＜ビジネスメッセ 各年の概要＞

	第1回(H18)	第2回(H19)	第3回(H20)	第4回(H21)	第5回(H22)	第6回(H23)
事業内容	知的財産フォーラム 基調講演 事例紹介 パネル ディスカッション 展示会 プレゼンテーション	知的財産フォーラム 基調講演 知財相談コーナー 展示会 プレゼンテーション テクニカルビジット	知的財産フォーラム 基調講演 重点分科会(2件) 知財相談コーナー 展示会 プレゼンテーション テクニカルビジット	知財フォーラム 基調講演 プレゼンテーション 展示会 環境・エネルギー研究会 テクニカルビジット	ビジネスフォーラム 基調講演 プレゼンテーション 展示会	けいはんなグリーンイノベーションフォーラム 基調講演 プレゼンテーション 展示会 環境・エネルギー研究会
開催日	平成18年9月21日(木)	平成19年7月19日(木)	平成20年7月17日(木)	平成21年7月16日(木)	平成22年7月22日(木)	平成23年7月21日(木)
出展社・機関	40社	56社	81社	101社	127社	105社
来場者数	約200名	約500名	621名	1,210名	1,530名	1,070名
主催者	特許庁 近畿経済産業局 けいはんな新産業創出・交流センター	特許庁 近畿経済産業局 近畿知財戦略本部 (財)関西文化学術研究都市推進機構 けいはんな新産業創出・交流センター	(財)関西文化学術研究都市推進機構 けいはんな新産業創出・交流センター	(財)関西文化学術研究都市推進機構	(財)関西文化学術研究都市推進機構	(財)関西文化学術研究都市推進機構
予算補助	近畿経済産業局	近畿経済産業局 ゆめはんな実行委員会	(財)JKA (競輪補助事業)	(財)JKA (競輪補助事業)	(財)JKA (競輪補助事業)	

	第7回(H24)	第8回(H25)	第9回(H26)	第10回(H27)
事業内容	けいはんなグリーンイノベーションフォーラム 基調講演 プレゼンテーション 展示会	けいはんなイノベーションフォーラム(基調講演) プレゼンテーション 展示会 e2未来スクエア見学会 (シャトルバス運行)	けいはんなイノベーションフォーラム(基調講演) プレゼンテーション 展示会 e2未来スクエア見学会 EV 試乗会 (シャトルバス運行)	けいはんなイノベーションフォーラム(基調講演) プレゼンテーション 展示会 e2未来スクエア見学会 サントリーワールドリサーチセンター 見学ツアー (シャトルバス運行)
開催日	平成 24 年 7 月 19 日(木)	平成 25 年 7 月 19 日(金)	平成 26 年 7 月 25 日(金)	平成 27 年 10 月 2 日(金)
出展社・機関	106社	127 社	124社	116社
来場者数	1, 120名	1, 450名	1, 595名	1, 490名
主催者	(公財)関西文化学術研究都市推進機構	(公財)関西文化学術研究都市推進機構	(公財)関西文化学術研究都市推進機構	(公財)関西文化学術研究都市推進機構
予算補助		(公財)JKA (競輪補助事業)	(公財)JKA (競輪補助事業)	(公財)JKA (競輪補助事業)

3. ビジネスメッセのテーマ

- 第 1回: けいはんな学研都市から“ホームラン”を！
- 第 2回: 「光、医療、健康・福祉、環境」
- 第 3回: 「ICT・ものづくり、光、医療、健康・福祉、環境」
- 第 4回: 「ものづくり・ICT、環境、光、医療、健康・福祉」
～環境・エネルギー 新産業の創出を目指して～
- 第 5回: 「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、光、医療、健康・福祉」
～環境・エネルギー 新産業の創出を目指して～
- 第 6回: 「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、光、医療、健康・福祉」
～環境・エネルギー 新産業の創出を目指して～
- 第 7回: 「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、光、医療、健康・福祉」
～新産業の創出を目指して～
- 第 8回: ～持続的なイノベーションを目指して～
「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、光、バイオ・医療・健康」
- 第 9回: ～イノベーションによる新たな飛躍～
「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、アグリ・バイオ・ヘルスケア」
- 第10回: ～イノベーションと次世代産業の創造～
「環境・エネルギー、ものづくり・ICT、アグリ・バイオ・ヘルスケア」

ビジネスメッセのテーマは、第1回は抽象的なテーマであったが、第2回より「けいはんな学研都市」が特に推進している重点産業分野を明記して、その分野のビジネスマッチングの振興を図った。第3回は、さらに「ICT・ものづくり」を加えて、レーザー微細加工などの新しい「ものづくり」技術、機械工業への取り組みを推進して、学研都市の産業基盤がより厚くなるように意図した。第4回は、「ものづくり」「環境」を重点産業分野とし、今までの新しい「ものづくり」技術に環境分野における機械工業での取り組みを推進して、学研都市における最新の機械工業の取り組みがわかるように意図した。

第5回以降からは、今までの「ものづくり」「環境」分野に加え「ICT」分野にも力を入れ、環境・エネルギー分野での機械工業とICTを融合した取り組みをPRしている。

4. 出展者数と来場者数

A: 出展者数

今回の展示会は、昨年に引き続き（公財）JKA の競輪補助事業に採択していただけたが、商談スペースを増やして欲しいという昨年の出展者からのご要望に応えるためと屋外での電気自動車試乗ブースがなかったことから、出展ブース数は若干減少して114となった。（2014年は123ブース）。出展者数は一部のブースで2者の出展があったため、116社（機関）であった。

今回も出展者の募集は、募集開始から11日目で予定していた出展者数に達したため、募集を締め切ることになった。これは、今回で10回目を迎えビジネスメッセの知名度が上がってきたことや商談機会としての有効性が認められつつあること、アベノミクス等による景気回復の影響もあったのではないかと考えられる。

地 域	出展者数	内 訳 / 備 考
京田辺市	6	
木津川市	8	
精華町	30	
京都府(上記以外)	20	京都市 12、宇治市 4、八幡市 1、大山崎町 1、久御山町 1、井手町 1
京都府合計	64	
生駒市	2	
奈良県(生駒市以外)	13	奈良市 6、橿原市 3、大和郡山市 1、三郷町 1、川西町 1、桜井市 1
奈良県合計	15	
大阪府	32	大阪市 16、門真市 4、枚方市 3、東大阪市 2、高槻市 1、大東市 1、茨木市 1、貝塚市 1、堺市 1、池田市 1、豊中市 1
その他	5	兵庫県 3、東京都 1、滋賀県 1
(合 計)	116	

B: 来場者数

好天候に恵まれたが、開催時期の変更などが影響したためか、昨年度の1,595名を若干下回った。

総来場者		1,490 名
内 訳	展示会場見学	1,401 名
	基調講演	149 名
	出展者プレゼンテーション	延べ 167 名
	e2 未来スクエア見学会	延べ 24 名
	サントリーワールドリサーチ センター見学ツアー	延べ 70 名

集客活動としては、近鉄電車様のご協力により主要駅でのポスター掲示等をベースに、出展者、後援機関、地元金融機関等のご協力も得て事前アナウンスを行った。また、各支援機関様のホームページや、メルマガ配信などのご協力いただいた。さらに、昨年度の参加者や来場者へのメール案内を送付した。また Facebook では、けいはんなビジネスメッセを開設し、出展者の出展情報を公開した。

5. 開催内容

5. 1. けいはんなイノベーションフォーラム 基調講演

(10:20～11:40 交流棟3階「ナイル」)

フォーラムでは、主催者挨拶、近畿経済産業局総務企画部長のご挨拶の後、下記の基調講演を行った。
今回は、約150名の方に聞いていただくことができた。

「渋沢栄一の『論語と算盤』で未来を拓く」～近代日本の常識と今後の日本を担う発想～
コモンズ投信株式会社 会長
渋澤 健 氏

【講演内容】「率直に言って私は、経営の『社会的責任』について論じた歴史的人物の中で、かの偉大な明治を築いた偉大な人物の一人である渋沢栄一の右に出るものを知らない。彼は世界のだれよりも早く、経営の本質は『責任』にほかならないということを見抜いていたのである」(ピーター・ドラッカー『マネジメント』、1974)
渋沢栄一が説いた「論語と算盤」は「道徳的資本主義」と訳されることが多いが、これは決して「やさしい資本主義」ではない。自立心という責任を高く掲げる「きびしい資本主義」だ。レバレッジなどを活かした算盤の計算が長けていれば、自分の懐は一時的に暖まるかもしれないが、それだけに頼ってしまうと、自身の幸福が継続されないかもしれない。一方、自分は論語読みで「お金儲けなど卑しい」と批判しても、何事も始まらない。道徳(論語)と経済(算盤)が車の両輪になることによって、持続性が可能になり、未来が拓けるのだ。
「正しい道理の富でなければ、その富は完全に永続することができぬ、ここにおいて論語と算盤という懸け離れたものを一致せしめる事が今日の緊要の務めと自分は考えているのである。」渋沢栄一の想いは、いまの時代でも十分に通用するはずだ。

5. 2. 出展者プレゼンテーション

(13:00～14:30 交流棟1階「アトリウム」)

プレゼンテーションは、出展者の中から6社が発表。1社当たりの発表時間は交代時間を含めて15分。
常時30名ほど(延べ167名)の参加を得て、盛況であった。発表企業は下記のとおり。

① イーセップ(株)	④ (株)丹宇
② (株)DFC	⑤ ハイトカルチャ(株)
③ テンフィールズファクトリー(株)	⑥ あっと(株)

5. 3. ビジネスマッチング展示会

(10:00～17:00 交流棟1階イベントホール、劇場ロビー(ホワイエ)、アトリウムロビー)

出展者数は116社。主展示場イベントホールに76社、劇場ロビー(ホワイエ)に27社、アトリウムロビーに11社を展示した。

10時に開場後、終了近くまで見学者数が途絶えることがなく、総見学者数は約1,400名となった。

商談等の成果

展示会場では、活発な情報交換、商談が行われた。出展企業のアンケート調査によると、ブースで受領した名刺枚数は2,527枚に達し、期待どおりまたは期待以上であった企業は、82社(78%)であった。

見積もり依頼、追加情報要請、後日の商談訪問アポ設定、サンプル提供要請、商談成立など、有効な商談としては229件であった。今後、商談成立に発展する期待が持てる。

また、18の出展者から期待できる予測成約金額を記入いただき、その合計金額は1,633万円であった。

受領名刺枚数	2,527 枚	} 229 件の有効商談
見積もり依頼あり	24 件 / 104 社	
追加情報の要請	106 件 / 104 社	
後日訪問の要請	64 件 / 104 社	
サンプル提供要請	28 件 / 104 社	
商談成立	7 件 / 104 社	
その他	210 件 / 104 社	

有効な情報取得として37社の企業が貴重な人脈を築いたと回答されており、その総件数は192件となり、1社あたりの件数は昨年よりも若干増加した。その他として事業経営、販路拡大、次期商品開発、技術開発・品質改善などのヒントを得たと回答した企業も多くあった。

有効な情報取得	件数	企業数
貴重な人脈を築いた	192 件	37 社 / 104 社
事業経営のヒントを得た	27 件	17 社 / 104 社
販路拡大のヒントを得た	78 件	32 社 / 104 社
次期商品開発のヒントを得た	24 件	17 社 / 104 社
技術開発・品質改善のヒントを得た	39 件	26 社 / 104 社

5. 4. その他

ラボ棟11階「けいはんなe²未来(イーミライ)スクエア」見学会（12:30～、14:00～、15:30～）

「けいはんな e²未来スクエア」は、けいはんな学研都市における環境・エネルギー関連の取組みについて「見て、触れて、体験」していただくため、2013年4月にけいはんなプラザのラボ棟11階にオープンした体系的な展示施設である。総合受付の横に、案内ブースを設置し、午後から3回の見学会という形式で延べ24名に見学していただいた。

サントリーワールドリサーチセンター見学ツアー（13:05～、14:05～、15:05～）

今年オープンしたサントリーワールドリサーチセンター見学ツアーを併催した。「Lab Walk」という一般見学コース2回と、「価値創造ディスカッションコース」の2種類を用意し、それぞれ予定していた定員数50人、20人の参加があった。当日予約の「Lab Walk」コースは大変な人気で15分程度で定員に達した。

6. マスコミ報道結果

日 時	タ イ ト ル	メ デ ィ ア
8 月 25 日	けいはんなメッセ開催 関西文化学術研究都市推進機構	日刊工業新聞
10 月 3 日	独自技術を売り込む けいはんなメッセ、県内から 9 企業・機関	奈良新聞
10 月 5 日	114 の企業・機関の研究成果一堂に	日刊工業新聞
10 月 2 日 18:30～	ニュース630 京いちにち 「けいはんな学研都市を拠点 最新技術の紹介イベント」	NHK 京都放送
10 月 2 日 20:45～	京都ニュース 845 「けいはんな学研都市を拠点 最新技術の紹介イベント」	NHK 京都放送
10 月 19 日	次世代の技術紹介	金属産業新聞

7. アンケート集計結果(概要)

ビジネスメッセ当日に実施した、出展者アンケート、来場者アンケートの概要は以下のとおり。

来場者アンケート	201 枚
出展者アンケート	104 枚
フォーラムアンケート	96 枚
合計	401 枚

7. 1. 来場者アンケート結果（回答者数 201名）

(1) アンケート回答者ご自身について

Q1:住所は？

地 域	人数	%
京田辺市	7	3%
木津川市	11	5%
精華町	46	23%
京都府(上記以外)	52	26%
京都府合計	116	58%
生駒市	5	2%
奈良県(生駒市以外)	23	11%
奈良県合計	28	14%
大阪府	47	23%
その他	10	5%
(合 計)	201	100%

Q2:職業は？

項 目	人数	%
会社員	126	65%
大学/研究機関	8	4%
公務員	11	6%
団体職員	24	12%
学生	0	0%
その他	25	13%
(合計)	194	100%

Q3:業種は？

項 目	人数	%
大学	6	3%
研究機関	11	6%
医療／福祉	5	3%
環境関連	1	1%
製造業	65	35%
建設不動産	4	2%
情報通信	8	4%
卸／小売業	12	6%
金融	21	11%
飲食／サービス	4	2%
公務／産業支援機関	33	17%
その他	18	10%
(合計)	188	100%

Q4:年齢は？

項 目	人数	%
10 代	0	0%
20 代	16	9%
30 代	20	10%
40 代	47	24%
50 代	57	29%
60 歳～	55	28%
(合計)	195	100%

(2)商談などの成果

Q1:関心を持った企業は？

項 目	企業数
9 名以上の来場者が興味を持ったと回答のあった出展企業	2
5 名以上の来場者が興味を持ったと回答のあった出展企業	8
2 名以上の来場者が興味を持ったと回答のあった出展企業	44
1 名の来場者が興味を持ったと回答のあった出展企業	32
(合計)	86

Q2:商談などに発展しましたか？

項 目	人数	件数
見積を依頼	4	6
後日の商談を約束	6	10
後日の訪問を要求	13	21
資料請求など	26	41
その他	25	64
(合計)	74	142

(3)出展者プレゼンテーションについて

Q1:特に興味深かったプレゼンテーションは？（複数回答可）

項 目	企業数
13名の来場者が興味を持ったプレゼン企業	3
6名の来場者が興味を持ったプレゼン企業	1
3名の来場者が興味を持ったプレゼン企業	2

(4)開催の案内について

Q1:何によって知りましたか？

項 目	人数	%
ポスター	28	14%
チラシ	42	21%
出展企業からの情報	27	14%
けいはんな推進機構の HP	33	17%
その他の HP	2	1%
メルマガ	25	13%
ロコミ	17	9%
ビジネスメッセの facebook	5	3%
新聞・マスコミ	0	0%
けいはんな View	5	3%
その他	10	5%
(合計)	194	100%

7. 2. 出展者アンケート結果（回答者数 113社）

（1）各社 展示ブースへの来場者について

Q1：来場者の関心・引き合い・手応えは？

項 目	社・機関	%
期待以上の強さ	7	6%
期待どおり	49	44%
何とも言えない	54	48%
期待はずれ	2	2%

(合計) 112 100%

} 50%が好感意見

Q2：貴社ブースへの有効な来場者は？

拝受した名刺の枚数	計 2,527 枚（105 社）
-----------	------------------

1社平均 24.1 枚

Q3：拝受した名刺の枚数は、期待どおりでしたか？

項 目	社・機関	%
期待以上	11	10%
期待どおり	71	68%
期待はずれ	23	22%

(合計) 107 100%

} 78%が好感意見

（2）引き合い、商談、提携の提案などについて

Q1：積極的な商談がありましたか？（主に企業）

項 目	企業数	%	件数	%
見積もり依頼あり	11	11%	24	5%
追加情報の要請あり	38	37%	106	24%
先方へ後日訪問の要請あり	22	21%	64	15%
サンプルの提供要請あり	16	15%	28	6%
商談成立	3	3%	7	2%
その他	14	13%	210	48%

(合計) 104 100% 439 100%

Q2：来場者との会話から、有効な情報を得ましたか？（主に企業）

項 目	企業数	%	件数	%
貴重な人脈を築いた	37	28%	192	51%
事業経営上のヒントを得た	17	13%	27	7%
販路拡大・マーケティングのヒント	32	24%	78	21%
次期の商品開発のヒント	17	13%	24	6%
技術開発、品質改善のヒント	26	19%	39	10%
その他	5	4%	18	5%

(合計) 134 100% 378 100%

Q3: 以下のような積極的な引き合いがありましたか？（企業のほか、大学・研究機関）

項 目	企業数	%	件数	%
共同開発などの問いかけ、提案あり	18	32%	25	24%
特許ライセンスに関する提案、引合いあり	8	14%	10	10%
製品化、事業化に関する提案、引合いあり	11	20%	14	14%
さらに詳細な情報提供の要望あり	14	25%	32	31%
その他	5	9%	22	21%
(合計)	56	100%	103	100%

Q4: 以下のような積極的な引き合いがありましたか？（主に、支援機関など）

項 目	企業数	%	件数	%
企業・大学等から支援の相談・要請あり	11	44%	29	45%
企業・大学・他機関から、連携の相談・要請あり	11	44%	32	50%
企業・大学・他機関から、プロジェクト創出の相談あり	3	12%	3	5%
その他	0	0%	0	0%
(合計)	25	100%	64	100%

(3) 次回のビジネスメッセへの出展

Q1: 来年「第11回ビジネスメッセ」開催の場合には、出展を・・・

項 目	社・機関	%
ぜひ出展したい	40	38%
出展の方向で検討する	60	58%
出展の意思はなし	4	4%
(合計)	104	100%

} 96%が好感意見

7. 3. イノベーションフォーラムアンケート結果（有効回答者数 96名）

(1) アンケート回答者ご自身について

Q1:住所は？

地 域	人数	%
京田辺市	1	1%
木津川市	2	2%
精華町	22	23%
京都府(上記以外)	25	26%
京都府合計	50	52%
生駒市	5	5%
奈良県(生駒市以外)	8	8%
奈良県合計	13	14%
大阪府	23	24%
その他	10	10%
(合 計)	96	100%

Q2:職業は？

項 目	人数	%
会社員	49	52%
大学・研究機関	4	4%
公務員	8	8%
団体職員	12	13%
学生	0	0%
その他	22	23%
(合計)	95	100%

Q3:業種は？

項 目	人数	%
大学	3	3%
研究機関	4	4%
医療／福祉	4	4%
環境関連	1	1%
製造業	25	27%
建設不動産	3	3%
情報通信	8	9%
卸/小売業	2	2%
金融	2	2%
飲食／サービス	4	4%
公務／産業支援機関	21	23%
その他	16	17%
(合計)	93	100%

Q4:年齢は？

項 目	人数	%
10 代	0	0%
20 代	3	3%
30 代	6	6%
40 代	7	7%
50 代	28	29%
60 歳～	52	54%
(合計)	96	100%

(2)基調講演「渋沢栄一の『論語と算盤』で未来を拓く」の感想

項 目	人数	%
大変参考になった	50	56%
参考になった	39	43%
ふつう	1	1%
あまり参考にならなかった	0	0%
参考にならなかった	0	0%
(合計)	90	100%

} 99%が好感意見

(3)参加の動機は？(複数回答可)

項 目	人数	%
講演内容に興味があった	73	61%
講演者に興味があった	25	21%
過去参加してよかった	11	9%
人に勧められて	6	5%
時間があったから	0	0%
その他	4	3%
(合計)	119	100%

(4)今後聞きたいテーマは？

世界の産業構造の将来とコア技術 after “BRICS”
エネルギーのサプライチェーンについて
日本の IoT ビジネス
多国籍企業の戦略
環境保全のものづくりと製品のあり方
健康寿命と高齢者(認知症)対策
歴史から学ぶ金将来の日本の姿(特に社会のしくみについて)
医療(ライフサイエンス、高齢化…)関連のビッグデータ事例
研究開発の 20 年後(50 年後)の展望
教育、退職者の活用

8. 出展者一覧

展示場	分野	ブース No.	出展者名	住所
アトリウム	ものづくり・ICT	1	パナソニック映像株式会社	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	2	株式会社京都サッス	木津川市
イ・ホール	ものづくり・ICT	3	株式会社ムラカミ	京都市
イ・ホール	ものづくり・ICT	4	デジタルアシスト株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	5	株式会社ごんた屋	木津川市
イ・ホール	ものづくり・ICT	6	株式会社サンエース	生駒市
イ・ホール	ものづくり・ICT	7	有限会社ケイツー電子工業	高槻市
イ・ホール	ものづくり・ICT	8	東英産業株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	9	アスコット株式会社	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	10	梅田電機株式会社	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	11	株式会社 DFC	宇治市
イ・ホール	ものづくり・ICT	12	株式会社山城金型	京田辺市
イ・ホール	ものづくり・ICT	13	株式会社アズマ	三郷町
イ・ホール	ものづくり・ICT	14	京都プレス工業株式会社	木津川市
イ・ホール	ものづくり・ICT	15	株式会社ナンゴー	宇治市
イ・ホール	ものづくり・ICT	16	株式会社枚方技研	枚方市
イ・ホール	ものづくり・ICT	17	株式会社ダイマル鋳金工作所	東大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	18	ムサン技研合同会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	19	株式会社とめ研究所	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	20	OKI	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	21	伸栄産業株式会社	大東市
イ・ホール	ものづくり・ICT	22	山崎ステンレス株式会社	枚方市
イ・ホール	ものづくり・ICT	23	株式会社クローネ	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	24	ミツフジ株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	25	株式会社ウエダテクニカルエントリー	八幡市
イ・ホール	ものづくり・ICT	26	北斗電子工業株式会社	兵庫県
イ・ホール	ものづくり・ICT	27	日本測器株式会社	京都市
イ・ホール	ものづくり・ICT	28	株式会社 f-pzl	茨木市
イ・ホール	ものづくり・ICT	29	株式会社 ATR・Sensetech	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	30	ヴァイタル・インフォメーション株式会社	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	31	京都寝具 吉川	木津川市
イ・ホール	ものづくり・ICT	32	日立マクセル株式会社	乙訓郡
イ・ホール	ものづくり・ICT	33	関西ポリマー株式会社	貝塚市
イ・ホール	ものづくり・ICT	34	京都オープンイノベーション研究会	京都市
イ・ホール	ものづくり・ICT	35	株式会社金澤鍍金工業所	堺市
イ・ホール	ものづくり・ICT	36	SST 設計開発センター株式会社	門真市
イ・ホール	ものづくり・ICT	37	株式会社レイ・クリエーション	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	38	杉山金属株式会社	門真市

展示場	分野	ブース No.	出展者名	住所
イ・ホール	環境・エネルギー	39	イーセップ株式会社	精華町
イ・ホール	環境・エネルギー	40	大阪電気工業株式会社	川西町
イ・ホール	環境・エネルギー	41	サンエー電機株式会社	京都市
イ・ホール	環境・エネルギー	42	アイ'エムセップ株式会社	京田辺市
イ・ホール	環境・エネルギー	43	株式会社ハミオテック	宇治市
イ・ホール	環境・エネルギー	44	有限会社トリビオックスラボラトリーズ	精華町
イ・ホール	環境・エネルギー	45	株式会社飯田照明	京都市
イ・ホール	環境・エネルギー	46	テンフィールズファクトリー株式会社	精華町
イ・ホール	環境・エネルギー	47	スマック株式会社	大津市
イ・ホール	環境・エネルギー	48	株式会社丹宇	京都市
イ・ホール	環境・エネルギー	49	五和工業株式会社	宇治市
イ・ホール	環境・エネルギー	50	八洲電業株式会社	大阪市
イ・ホール	環境・エネルギー	51	株式会社サーモグラフィティクス	大阪市
イ・ホール	環境・エネルギー	52	有限会社サン・ユニット・カンパニー	久世郡
イ・ホール	環境・エネルギー	53	小段金属株式会社	大阪市
イ・ホール	環境・エネルギー	54	環境衛生薬品株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	55	株式会社ミズホ ミズホテクニカルラボ	木津川市
イ・ホール	ものづくり・ICT	56	ゼネラルプロダクション株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	57	株式会社PRD	東大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	58	神港精機株式会社	兵庫県
イ・ホール	ものづくり・ICT	59	日本計測システム株式会社	桜井市
イ・ホール	ものづくり・ICT	60	有限会社岩本製作所	京田辺市
イ・ホール	ものづくり・ICT	61	有限会社ケネック	京田辺市
イ・ホール	ものづくり・ICT	62	セン特殊光源株式会社	豊中市
イ・ホール	ものづくり・ICT	63	株式会社阪口文化堂	門真市
イ・ホール	ものづくり・ICT	64	光興業株式会社	京田辺市
イ・ホール	ものづくり・ICT	65	株式会社ユタニ	奈良市
イ・ホール	ものづくり・ICT	66	株式会社 コムサイエンス	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	67	株式会社プラズマイオンアシスト	京都市
イ・ホール	ものづくり・ICT	68	株式会社フoton	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	69	臼谷電子株式会社	門真市
イ・ホール	ものづくり・ICT	70	有限会社ミネルバライトラボ	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	71	ケイネックス株式会社	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	72	奥本研究所	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	73	株式会社プロアシスト	大阪市
イ・ホール	ものづくり・ICT	74	株式会社京都栄養化学研究所	精華町
イ・ホール	ものづくり・ICT	75	株式会社ウエムラ	橿原市
イ・ホール	ものづくり・ICT	76	日鉄住金テクノロジー株式会社	兵庫県
イ・ホール	ものづくり・ICT	77	橿原電機株式会社	橿原市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	78	株式会社テクノリード	木津川市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	79	株式会社 H&C 技術研究所	精華町

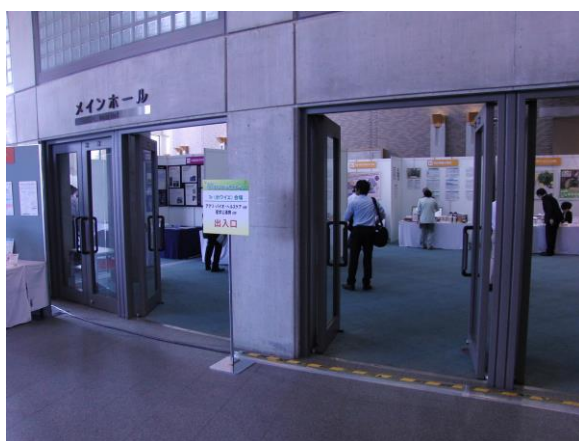
展示場	分野	ブース No.	出展者名	住所
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	80	メディソニック株式会社	精華町
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	81	株式会社三樹嘉七商店	木津川市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	82	有限会社シバタシステムサービス	綴喜郡
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	83	奈良学園大学 保健医療学部	奈良市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	84	株式会社ソフセラ	東京都
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	85	あつと株式会社	大阪市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	86	ハイトカルチャ株式会社	大阪市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	87	大幸薬品株式会社	大阪市
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	88	京都府立大学 精華キャンパス	精華町
ホワイエ	アグリ・バイオ・ヘルスケア	88	京都府生物資源研究センター	精華町
ホワイエ	産学公連携	89	京都府中小企業技術センター	京都市
ホワイエ	産学公連携	90	奈良先端科学技術大学院大学	生駒市
ホワイエ	産学公連携	91	奈良県立医科大学	橿原市
ホワイエ	産学公連携	92	奈良工業高等専門学校	大和郡山市
ホワイエ	産学公連携	93	公益財団法人奈良県地域産業振興センター	奈良市
ホワイエ	産学公連携	94	奈良県産業・雇用振興部 企業立地推進課	奈良市
ホワイエ	産学公連携	94	奈良県産業振興総合センター	奈良市
ホワイエ	産学公連携	95	国立大学法人京都工芸繊維大学	京都市
ホワイエ	産学公連携	96	一般社団法人KEC関西電子工業振興センター	精華町
ホワイエ	産学公連携	97	大阪府立北大阪高等職業技術専門学校	枚方市
ホワイエ	産学公連携	98	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 関西光科学研究所	木津川市
ホワイエ	産学公連携	99	同志社大学	京田辺市
ホワイエ	産学公連携	100	公益財団法人京都産業21	京都市
ホワイエ	産学公連携	101	国立研究開発法人産業技術総合研究所関西セン ター	池田市
ホワイエ	産学公連携	102	京都大学 産官学連携本部	京都市
ホワイエ	産学公連携	103	国立大学法人奈良女子大学	奈良市
ホワイエ	産学公連携	104	国立国会図書館 関西館	精華町
アトリウム	ものづくり・ICT	105	株式会社タイムドメイン	精華町
アトリウム	産学公連携	106	リンカーズ株式会社 大阪支店	大阪市
アトリウム	産学公連携	107	けいはんなラボコミュニティ(KLC)	精華町
アトリウム	産学公連携	108	歴史街道推進協議会	大阪市
アトリウム	アグリ・バイオ・ヘルスケア	109	けいはんな学研都市の取組・ヘルスケア事業	精華町
アトリウム	産学公連携	110	超高齢社会における生活支援に向けた 地域産業創出を考える研究会	精華町
アトリウム	産学公連携	111	けいはんな知財組合	精華町
アトリウム	産学公連携	112	けいはんな学研都市の取組	精華町
アトリウム	産学公連携	113	けいはんな学研都市企業立地の紹介 京田辺市・木津川市・精華町・生駒市	精華町
アトリウム	環境・エネルギー	114	一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構	京都市

9. ビジネスメッセ会場の写真

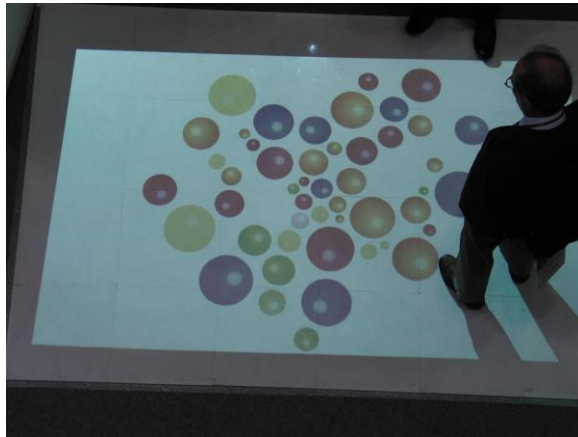
けいはんなイノベーションフォーラム(来賓挨拶・基調講演)



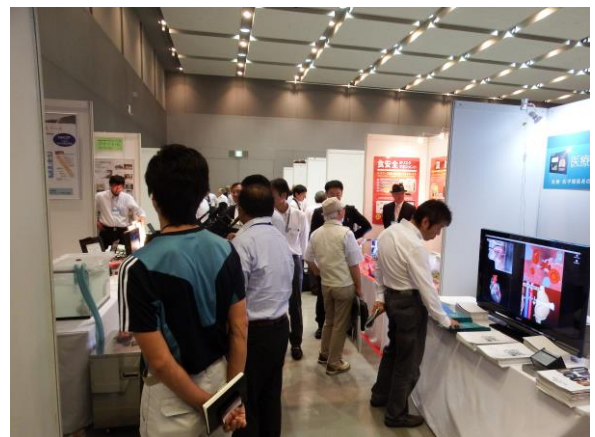
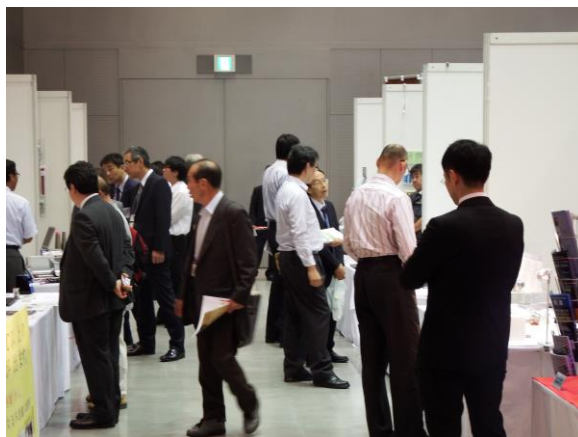
展示会 劇場ロビー「ホワイエ」



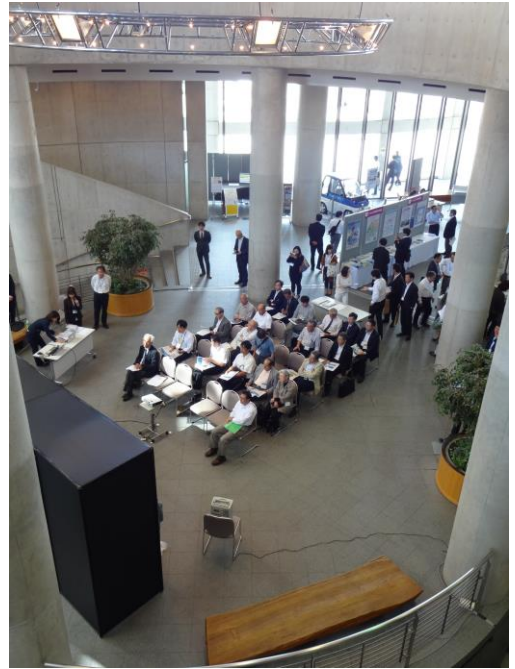
展示会 アトリウムロビー



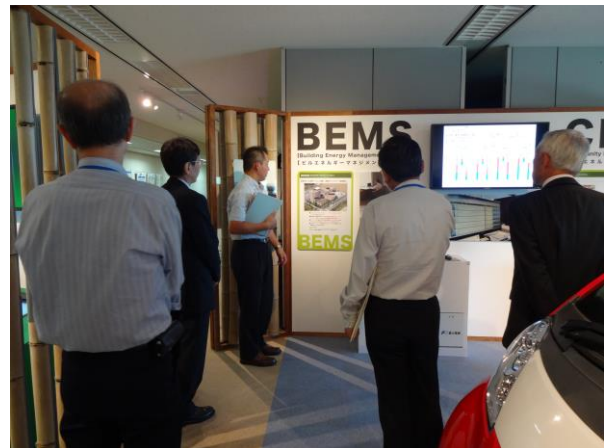
展示会 イベントホール



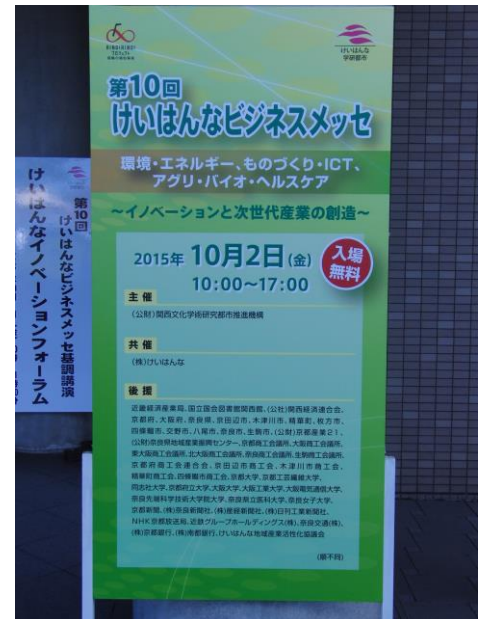
プレゼン会場 アトリウムロビー



e²未来スクエア会場 ラボ棟11F

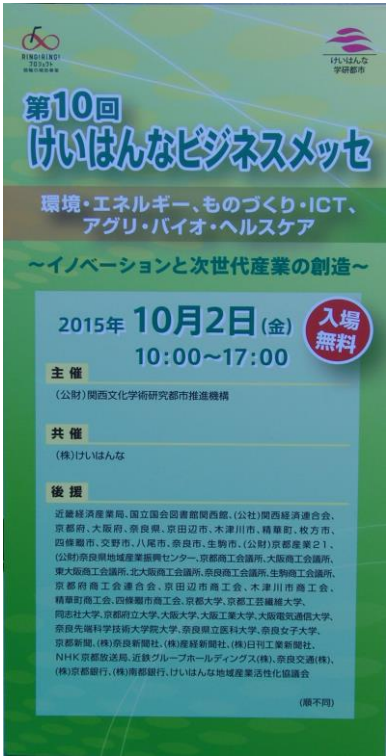


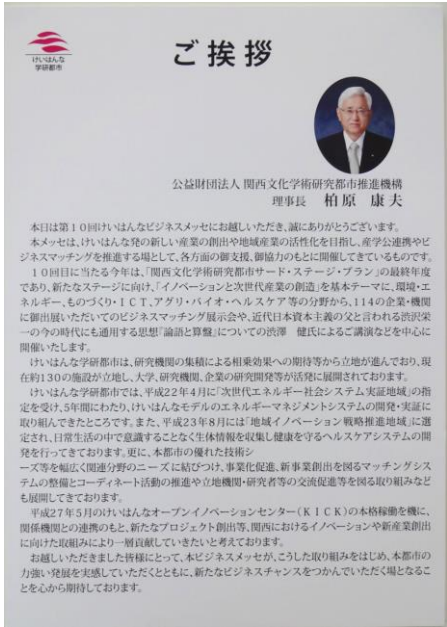
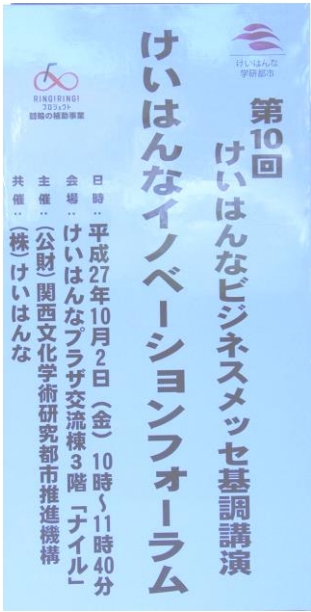
北玄関風景(けいはんなプラザ)



10. その他資料

看板等の写真

	看板名	内容	サイズ	写真
1	正面玄関 立て看板 2枚	イベント名・日時・主催者・協力者・後援者名等	W 900 × H1800	
2	メッセ タイトル看板	受付に設置	W 2100 × H600	

3	ご挨拶 パネル	主 催 者 代 表 の 挨 拶 文	W 728 × H1030	
4	基調講演 正面玄関 看板	イ ベ ン ト 名・主 催 者・共 催 者	W 900 × H1800	
5	会場 案内図	展 示 会 場 案 内 図	W 1200 × H1800	

6	基調講演 ステージ 上正面 看板	イ ベ ン ト 名 等	W7200 × H900	
7	基調講演 めくり看板	ス テ ー ジ 上 に 設 置	W400 × H700	
8	展示会場 出入口 看板	展 示 会 場 に 設 置	W450 × H450	
9	シャトルバ ス乗降場 案内看板	北 玄 関 に 設 置	W600 × H1200	

広報資料一覧

	広報資料名	内容	数量	サイズ等	備考
1	パンフレット	イベント名・日時内容・主催者・共催者・後援者名・イベント概要・基調講演の内容・出展者紹介等	10,000	A3、カラー 両面2ツ折	
2	ポスター	イベント名・日時内容・主催者・共催者・後援者名・イベント概要等	200	A2、片面カラー	
3	ガイドブック	イベント名・日時内容・主催者・共催者・後援者名・イベントの詳細内容・出展者の紹介等	1,500	全ページカラー、全46ページ(表紙を除く)	
4	ホームページ (当方センターHP内) http://keihanna.biz/messe2015/	イベント名日時・詳細内容・主催者・共催者・後援者名・イベントの詳細内容・出展者の紹介等			
5	facebook にサイト開設 「けいはんなビジネスメッセ」で検索	イベント名・日時内容・主催者・出展者の紹介等			出展者のうち掲載希望のあった85企業のPRを掲載

シャトルバス利用状況

利用方面	利用者数
祝園駅方面	172 名
学研奈良登美ヶ丘方面	105 名
合計	277 名

※奈良交通様からの報告による



けいはんなビジネスメッセ事務局

(公財) 関西文化学術研究都市推進機構 新産業創出交流センター内

京都府相楽郡精華町光台 1-7

けいはんなプラザ・ラボ棟3階

TEL 0774-98-2230 FAX 0774-98-2202

URL <http://www.kri-p.jp>